

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2026年5月14日

上場会社名 菊水化学工業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 7953 URL <https://www.kikusui-chem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今井田 広幸
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長 (氏名) 遠山 眞樹 (TEL) 052-300-2222
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月10日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	21,602	1.0	403	52.3	495	44.9	270	63.1
2025年3月期	21,390	△4.5	264	△52.2	341	△46.2	165	△55.9

(注) 包括利益 2026年3月期 963百万円(596.7%) 2025年3月期 138百万円(△81.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	21.53	—	2.7	3.0	1.9
2025年3月期	13.17	—	1.7	2.0	1.2

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	17,029	10,406	60.1	815.62
2025年3月期	16,206	9,667	58.7	755.35

(参考) 自己資本 2026年3月期 10,226百万円 2025年3月期 9,518百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	839	△330	△398	4,168
2025年3月期	495	145	△676	4,041

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	7.00	—	10.00	17.00	214	129.0	2.2
2026年3月期	—	7.00	—	10.00	17.00	213	79.0	2.2
2027年3月期(予想)	—	7.00	—	10.00	17.00		—	

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

次期(2027年3月期)の連結業績の見通しにつきましては、中東情勢の影響により、現時点では業績の合理的な見積りが困難なため未定としております。業績予想の算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	12,744,054株	2025年3月期	12,744,054株
② 期末自己株式数	2026年3月期	205,718株	2025年3月期	143,298株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	12,564,552株	2025年3月期	12,586,925株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	20,969	2.3	421	50.5	491	44.8	303	51.8
2025年3月期	20,507	△4.1	280	△43.6	339	△40.4	200	△43.7
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期	24.19		—					
2025年3月期	15.91		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2026年3月期	16,544		10,196		61.6	813.23		
2025年3月期	15,813		9,491		60.0	753.26		

(参考) 自己資本 2026年3月期 10,196百万円 2025年3月期 9,491百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.5「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や堅調な企業収益を背景に、個人消費や設備投資に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、中東情勢の緊迫化に伴う原材料及びエネルギー価格の高騰、物価上昇の継続や為替変動リスクによる企業収益への圧迫など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、サステナビリティ経営を推進する上で、「Repaint the future」を2050年までの方針として掲げ、地球温暖化をはじめ、様々な環境問題に対して、何ひとつ犠牲にすることなく、明るい未来へ続いていく環境共生社会の実現をめざし事業を展開しています。また、「製品を通じた街づくり」「事業を通じて困りごとの解決」「安心して働ける環境づくり」「ガバナンスの強化と充実」をマテリアリティとして、環境に配慮した製品の普及、SDGsの活動、風通しの良い社内環境の整備などを通じ事業の強みを訴求することで、持続可能な社会の実現を目指しています。

当連結会計年度においては、ストック物件を維持・メンテナンスする改修市場を中心に、建物や構造物の「困りごと」を解決する取組みで、製品及び工事受注の拡大に努めました。しかし、原材料及びエネルギー価格の高騰による物価高、人手不足の深刻化などの影響もあり、住宅塗り替え及びマンション修繕での需要が、依然として低調に推移する環境下での活動となりました。その中で、建物や構造物の「困りごと」として、アスベストの除去や飛散防止を含む「環境対策」、屋根・壁に遮熱・断熱塗材を施工することで「省エネ対策」、劣化した壁面の質感・色彩を復元する「美観回復」、外壁の落下を抑止する「剥落対策」、中性化・塩害などにより劣化したコンクリート構造物の「機能回復」、内壁・地下ピットなどにおける「漏水対策」を解決する製品・工事などの高付加価値提案が、当社の社会的使命と捉え活動してまいりました。

その結果、当連結会計年度における業績は、連結売上高は216億2百万円(前期比1.0%増)を計上することになりました。

利益面におきましては、連結営業利益は4億3百万円(同52.3%増)、連結経常利益は4億95百万円(同44.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は2億70百万円(同63.1%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当連結会計年度末の流動資産の残高は、104億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億17百万円の増加となりました。主な内容は、現金及び預金が4億52百万円増加、受取手形が2億90百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当連結会計年度末の固定資産の残高は、65億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億6百万円の増加となりました。主な内容は、建物及び構築物が20百万円減少、投資有価証券が8億99百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当連結会計年度末の流動負債の残高は、50億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ90百万円の増加となりました。主な内容は、仕入債務が1億64百万円減少、未払法人税等が1億45百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当連結会計年度末の固定負債の残高は、15億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ5百万円の減少となりました。主な内容は、長期借入金が1億54百万円減少、繰延税金負債が1億33百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産の残高は、104億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億39百万円の増加となりました。主な内容は、その他有価証券評価差額金が6億39百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は41億68百万円（前連結会計年度は40億41百万円）となりました。なお、当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況と主な内容は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において、営業活動によるキャッシュ・フローは8億39百万円の資金の増加（前連結会計年度は4億95百万円の資金の増加）となりました。

これは主に、税引前当期純利益、売上債権の増減額、仕入債務の増減額によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において、投資活動によるキャッシュ・フローは3億30百万円の資金の減少（前連結会計年度は1億45百万円の資金の増加）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出、投資有価証券の売却等による収入によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において、財務活動によるキャッシュ・フローは3億98百万円の資金の減少（前連結会計年度は6億76百万円の資金の減少）となりました。

これは主に、短期借入金の純増減額、長期借入れによる収入によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	54.5	53.5	53.0	58.7	60.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	27.6	28.0	27.9	29.5	28.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	2.0	4.9	2.1	3.7	2.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	102.5	38.7	147.3	2.4	40.6

※自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

- (注) 1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
 2. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
 3. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善や堅調な企業収益を背景に、引き続き緩やかな回復基調で推移すると思われれます。しかし、中東情勢の緊迫化に伴う原材料及びエネルギー価格の高騰、物価上昇による個人消費マインドの低下など、先行きは依然として不透明な状況が続くと予想しています。

このような状況の中、当社グループではサステナビリティ方針「Repaint the future」を掲げ、社員がいきいきと能力を発揮して安心して働ける環境の整備、よりよい製品の提供と共に、よりよい街づくりの一翼を担う活動や、コーポレートガバナンスとコンプライアンスを徹底するなど、持続的な成長に向けた事業基盤の強化に努め、持続可能な社会の実現に向け事業活動を推進してまいります。

建築用塗材の需要においては、ストック物件を維持・メンテナンスする改修市場を中心に、建物や構造物の「困りごと」として、「環境対策」「省エネ対策」「美観回復」「剥落対策」「機能回復」「漏水対策」を解決する高付加価値製品の開発・製造・販売・工事に取組みます。また、強固な販売体制及び施工管理体制の充実化を図り、継続して安全・品質・コンプライアンスに努め、建物や構造物の長寿命化の一翼を担ってまいります。

さらに、全社コスト削減を継続的に行い、経営の効率化を目指してまいります。

次期（2027年3月期）の連結業績予想につきましては、中東情勢の緊迫化が原材料及びエネルギー価格の上昇を招き、原材料の調達コストや市場全体の需要動向の予測が不透明であるため、現時点では業績の合理的な見積りが困難であると判断し、未定としております。業績予想の算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,062,634	4,515,263
受取手形	462,965	172,230
売掛金	2,413,233	2,618,087
電子記録債権	1,070,637	1,151,886
契約資産	57,645	201,833
商品及び製品	611,671	560,364
仕掛品	553,135	472,608
原材料及び貯蔵品	501,534	471,738
その他	622,813	315,892
貸倒引当金	△7,923	△14,515
流動資産合計	10,348,348	10,465,391
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,860,593	5,022,269
減価償却累計額	△3,370,038	△3,552,278
建物及び構築物（純額）	1,490,555	1,469,990
機械装置及び運搬具	2,147,590	2,184,798
減価償却累計額	△1,999,569	△2,043,009
機械装置及び運搬具（純額）	148,021	141,789
土地	1,605,137	1,605,137
リース資産	117,771	143,845
減価償却累計額	△37,532	△60,063
リース資産（純額）	80,238	83,781
建設仮勘定	818	8,652
その他	475,580	483,571
減価償却累計額	△426,815	△444,825
その他（純額）	48,765	38,745
有形固定資産合計	3,373,536	3,348,096
無形固定資産		
その他	439,215	376,968
無形固定資産合計	439,215	376,968
投資その他の資産		
投資有価証券	1,750,100	2,649,431
繰延税金資産	113,289	3,742
その他	182,664	187,211
貸倒引当金	△909	△909
投資その他の資産合計	2,045,145	2,839,475
固定資産合計	5,857,897	6,564,541
資産合計	16,206,245	17,029,932

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,098,231	2,933,680
短期借入金	700,000	700,000
1年内償還予定の社債	45,400	13,000
1年内返済予定の長期借入金	204,276	272,276
リース債務	27,410	41,059
未払費用	513,736	476,018
未払法人税等	54,644	199,832
賞与引当金	123,449	134,691
完成工事補償引当金	3,150	36,450
その他	190,792	244,116
流動負債合計	4,961,091	5,051,126
固定負債		
社債	13,000	-
長期借入金	781,448	627,172
リース債務	60,050	52,253
繰延税金負債	7,478	140,664
役員退職慰労引当金	21,600	21,600
完成工事補償引当金	75,802	91,424
退職給付に係る負債	431,602	406,339
資産除去債務	52,153	66,297
その他	134,669	166,191
固定負債合計	1,577,805	1,571,942
負債合計	6,538,897	6,623,068
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,972,735	1,972,735
資本剰余金	1,670,795	1,670,795
利益剰余金	5,526,748	5,579,998
自己株式	△72,232	△93,195
株主資本合計	9,098,048	9,130,334
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	579,580	1,218,783
為替換算調整勘定	△158,871	△157,332
退職給付に係る調整累計額	△715	34,689
その他の包括利益累計額合計	419,993	1,096,140
非支配株主持分	149,306	180,388
純資産合計	9,667,348	10,406,864
負債純資産合計	16,206,245	17,029,932

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	21,390,614	21,602,081
売上原価	16,460,654	16,536,418
売上総利益	4,929,959	5,065,663
販売費及び一般管理費	4,665,052	4,662,245
営業利益	264,907	403,418
営業外収益		
受取利息	3,872	12,908
受取配当金	55,099	55,687
仕入割引	388	452
為替差益	27,573	23,527
その他	25,426	30,732
営業外収益合計	112,360	123,309
営業外費用		
支払利息	20,768	20,347
支払手数料	8,653	5,064
その他	5,965	6,028
営業外費用合計	35,386	31,440
経常利益	341,881	495,287
特別利益		
投資有価証券売却益	83,555	118
特別利益合計	83,555	118
特別損失		
固定資産除却損	79,232	14,078
投資有価証券売却損	57,241	-
その他	1,106	-
特別損失合計	137,580	14,078
税金等調整前当期純利益	287,856	481,327
法人税、住民税及び事業税	115,582	232,169
法人税等調整額	△9,318	△35,395
法人税等合計	106,263	196,774
当期純利益	181,592	284,552
非支配株主に帰属する当期純利益	15,769	14,057
親会社株主に帰属する当期純利益	165,822	270,495

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	181,592	284,552
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△55,718	639,202
為替換算調整勘定	8,569	4,100
退職給付に係る調整額	3,824	35,405
その他の包括利益合計	△43,324	678,708
包括利益	138,268	963,261
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	120,162	946,848
非支配株主に係る包括利益	18,105	16,413

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2024年4月1日 至2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,972,735	1,670,795	5,566,112	△91,822	9,117,821
当期変動額					
剰余金の配当			△201,262		△201,262
親会社株主に帰属する当期純利益			165,822		165,822
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△3,923		19,590	15,666
資本剰余金から利益剰余金への振替		3,923	△3,923		-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△39,363	19,590	△19,773
当期末残高	1,972,735	1,670,795	5,526,748	△72,232	9,098,048

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	635,298	△165,104	△4,540	465,654	131,200	9,714,676
当期変動額						
剰余金の配当						△201,262
親会社株主に帰属する当期純利益						165,822
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						15,666
資本剰余金から利益剰余金への振替						-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△55,718	6,232	3,824	△45,660	18,105	△27,554
当期変動額合計	△55,718	6,232	3,824	△45,660	18,105	△47,327
当期末残高	579,580	△158,871	△715	419,993	149,306	9,667,348

当連結会計年度(自2025年4月1日 至2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,972,735	1,670,795	5,526,748	△72,232	9,098,048
当期変動額					
剰余金の配当			△213,777		△213,777
親会社株主に帰属する当期純利益			270,495		270,495
自己株式の取得				14,212	14,212
自己株式の処分		3,468		△35,175	△31,707
資本剰余金から利益剰余金への振替		△3,468	△3,468		△6,937
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	53,249	△20,963	32,286
当期末残高	1,972,735	1,670,795	5,579,998	△93,195	9,130,334

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	579,580	△158,871	△715	419,993	149,306	9,667,348
当期変動額						
剰余金の配当						△213,777
親会社株主に帰属する当期純利益						270,495
自己株式の取得						14,212
自己株式の処分						△31,707
資本剰余金から利益剰余金への振替						△6,937
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	639,202	1,539	35,405	676,147	31,082	707,229
当期変動額合計	639,202	1,539	35,405	676,147	31,082	739,515
当期末残高	1,218,783	△157,332	34,689	1,096,140	180,388	10,406,864

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	287,856	481,327
減価償却費	356,442	352,778
のれん償却額	18,700	-
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△26,506	△25,263
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,460	5,940
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,987	11,242
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△7,744	48,921
受取利息及び受取配当金	△58,972	△68,596
支払利息	20,768	20,347
投資有価証券売却損益 (△は益)	△26,314	△118
固定資産除売却損益 (△は益)	79,147	14,078
売上債権の増減額 (△は増加)	1,068,207	△135,508
棚卸資産の増減額 (△は増加)	215,570	157,244
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,086,585	△168,053
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,106	-
未払費用の増減額 (△は減少)	△92,095	△38,536
その他	△62,304	233,597
小計	689,804	889,401
利息及び配当金の受取額	58,906	68,313
利息の支払額	△22,200	△20,747
法人税等の支払額	△231,204	△97,219
営業活動によるキャッシュ・フロー	495,306	839,747
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△6,005	△6,125
有形固定資産の取得による支出	△212,769	△286,818
無形固定資産の取得による支出	△33,432	△16,355
投資有価証券の取得による支出	△54,889	△2,164
投資有価証券の売却による収入	534,522	151
敷金及び保証金の差入による支出	△1,249	△1,676
有形固定資産の除却による支出	△78,204	△8,285
その他	△2,532	△8,990
投資活動によるキャッシュ・フロー	145,438	△330,264
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△400,000	-
長期借入れによる収入	270,000	130,000
長期借入金の返済による支出	△219,026	△216,276
社債の償還による支出	△101,600	△45,400
リース債務の返済による支出	△25,021	△32,371
配当金の支払額	△200,764	△213,841
非支配株主への配当金の支払額	-	△2,484
非支配株主からの払込みによる収入	-	17,113
その他	△0	△35,175
財務活動によるキャッシュ・フロー	△676,412	△398,436
現金及び現金同等物に係る換算差額	34,481	16,531
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,186	127,578
現金及び現金同等物の期首残高	4,042,408	4,041,221
現金及び現金同等物の期末残高	4,041,221	4,168,800

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	中国	その他	合計
3,363,602	9,403	531	3,373,536

3 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高(千円)	関連するセグメント名
大和ハウスリフォーム㈱	2,807,689	製品販売・工事

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	中国	その他	合計
3,319,625	5,319	23,152	3,348,096

3 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高(千円)	関連するセグメント名
大和ハウスリフォーム㈱	2,936,417	製品販売・工事

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	755円35銭	815円62銭
(算定上の基礎)		
連結貸借対照表の純資産の部の合計額 (千円)	9,667,348	10,406,864
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	9,518,041	10,226,475
差額の主な内容 非支配株主持分 (千円)	149,306	180,388
普通株式の発行済株式数 (千株)	12,744	12,744
普通株式の自己株式数 (千株)	143	205
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数 (千株)	12,600	12,538

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益	13円17銭	21円53銭
(算定上の基礎)		
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	165,822	270,495
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	165,822	270,495
普通株式の期中平均株式数 (千株)	12,586	12,564

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。